平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。 日 事業フード 会計 款 頂 成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載) 一般 04 03 0401 不法投棄防止事業 市民の環境への意識の高まりから、不法投棄の通報が多くなり、回収量が増加した。 分野 暮らし 政策 2-1 環境の保全 計画 施策 2 自然環境の保全 目的 不法投棄の防止 対象市民、事業者 □ 公共関与の妥当性 般廃棄物の適正処理は市町村の責務であるため妥当である。 意図 不法投棄防止の監視や啓発活動により不法投棄を防止する。 的 妥 見直し余地がある 事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること ○不法投棄防止パトロールの実施 妥当でない ○不法投棄防止啓発看板の配付(地域からの要望による) 成果の向上余地 依然として不法投棄が後を絶たないが、意識の向上により減少の ○不法投棄ごみの撤去 余地がある。 ○ 向上余地がある 効 向上余地がない 事業費・人件費の削減余地 不法投棄の量が減少すれば回収費用の削減余地がある。 ○ 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある どちらも削減余地がない 市内全域を対象とした事業であるため、公平、公正である。 受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 市民参画の有無 「対象外 費用負担の見直し余地がある 実行委員会・協議会 事業協力・協定 ○適正である 共催 市民協働の形態 後援・協替 補助・助成 委託 総合評価 …上記評価結果の総括 不法投棄の減少を図るため、公衆衛生組合とともに監視を強化した。 活動指標 (上記「事業概要」に対応) 単位 区分 25年度(実績) 26年度(実績) 27年度(計画) 計画 6 ① 不法投棄防止パトロール実施回数 実績 60 計画 60 ② 不法投棄回収回数 実績 計画 実績 26年度(実績) 27年度(計画) 成果指標 (上記「意図」に対応) 単位 区分 25年度(実績) 目標 8 0 ① 不法投棄回収量 実績 8. 5 8.9 目標 実績 (3) 実績 成果指標 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い の達成度

平成 26 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項		事業コード	事業名					
一般	04	02	03	0401	不法投棄防止事業					

単位:千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
	事業費		125		125
	国・県				
財源内訳	地方債				
	その他				
	一般財源		125		125

事業期間 (単年度繰返 期間限定 〔平成 年度 平成 年度 部経営方針における目標 豊かな自然と生活環境を守りきらめくイーハトーブはなまきをつくる

事業開始の背景・経緯

ごみの不法投棄が後をたたないため本事業を開始。

事業概要

- ○不法投棄防止パトロールの実施
- ○不法投棄防止啓発看板の配付(地域からの要望による)
- ○不法投棄ごみの撤去

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

公衆衛生組合、警察署、保健所との連携が不可欠である。

担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 松原 弘明 内線 9-10-266 (単位:千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◆不法投棄防止パトロール

- ●花巻保健所と合同で実施(年6回)
- ●花巻市公衆衛生組合と合同で実施(年2回)

1 不法投棄防止啓発看板



希望件数が少なかったため、在庫で対応した

64 千円 2不法投棄ごみ撤去



危険個所で直営で回収できない箇所 64千円

3不法投棄防止啓発ステッカー 61千円

